

RPPC メールマガジン 第 835 号

リサイクルポート推進協議会（令和 2 年 8 月 5 日）

■事務局からのお知らせ

先週・今週のお知らせは特にありません。

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1.干潟の経済価値が大幅増加、多面的利用で評価高まる

国土技術政策総合研究所（国総研）、港湾空港技術研究所（港空研）は 7 月 28 日、東京湾の干潟の経済価値は 1 ha 当たり 12～18 億円になるとの研究成果を発表した。経済価値の試算において、これまでの環境分野のほかにレジャー、観光、教育、温暖化抑制、水質浄化等の機能を新たに加えたことで、従来の環境のみの価値に比較して 5 倍以上になった。

同研究により「干潟には多様な価値があり、干潟利用の改善につながることを示された」としている。

2.国交省港湾局 8 月 1 日付人事

国土交通省は 8 月 1 日付人事を発令した。同日付人事は以下の通り。

▽退職（内閣官房内閣審議官）宮崎祥一、▽退職（中国地整局長）水谷誠

▽退職（東北運輸局次長）藤井敦▽東北運輸局次長（鉄道局施設課長）杉野浩茂▽鉄道局施設課長（鉄道局安全監理官）酒井浩二▽鉄道局安全監理官（関東地整港湾空港部長）森信哉▽関東地整港湾空港部長（関東地整東京空港事務所長）衛藤謙介▽関東地整東京空港事務所長（人事院事務総局政策立案参事官）小澤敬二▽人事院事務総局政策立案参事官（内閣府政策統括官付参事官）福西謙

▽中国地整副局長（内閣府沖縄総合事務局開建設部長）中島靖▽内閣府沖縄総合事務局開建設部長（内閣府沖縄振興局参事官（振興第三担当））中島洋▽内閣府沖縄振興局参事官（振興第三担当）（中国地整港湾空港部長）坂井功▽中国地整港湾空港部長（港湾局付研究休職・日本港湾協会港湾政策研究所研究主幹）佐藤敬

▽港湾局海岸・防災課首席港湾保安全管理官／港湾局技術企画課併（港湾局技術企画課補）加藤訓生▽港湾局技術企画課補（港湾局技術企画課専門官）三浦健

3.洋上風力、4区域を促進区域に指定。秋頃に事業者公募開始も

国土交通省港湾局、資源エネルギー庁は7月21日、「秋田県能代市、三種町及び男鹿市沖」、「秋田県由利本荘市沖（北側）・（南側）」並びに「千葉県銚子市沖」の3カ所（4区域）を、再エネ海域利用法に基づく促進区域として指定した、と発表した。

早ければ10月頃に同指針を策定・公表し、公募占用計画の受付を開始。その後、1年程かけて事業者の選定続きを進めていく。

指定された促進区域のうち、「由利本荘市沖（北側・南側）」では北側6479・3ha、南側6561・1haの2区域を促進区域として指定。各区域で最大出力35万kWhずつ合計70万kWh規模の導入が見込まれている。北側・南側で35万kWh規模の事業を選定すること、また一括して約70万kWh規模の事業を選定する両パターンを想定している。

「能代市、三種町および男鹿市沖」では6267・8haを指定。最大出力40万kWhの導入を見込む。

また「千葉県銚子市沖」は約3948・7haを指定。19万kWh以上の導入が見込まれる。

4.2019年コンテナ取扱貨物量（速報値）、外貿・内貿合計2336万TEU

国土交通省港湾局は2019年（1月～12月）の国内各港のコンテナ取扱貨物量（速報値）が、2336万TEUであったと公表した。過去最高を記録した2018年と比べて、0・6%減の微減となっている。

近年のコンテナ取扱量は、リーマンショック等の影響があった2009年の1802万TEU以降、2010年に2053万TEUに回復、2011年～2106年は2100万TEU台で推移し、2017年には2282万TEU、2018年に初めて2300万台を突破し、過去最高を記録していた。

2019年取扱量の合計2336万TEUのうち、外貿コンテナは1884万TEU（前年比0・4%減）、内貿コンテナは451万TEU（1・3%減）。外貿コンテナ1884万TEUの内訳は輸出量945万TEU、輸入量940万TEUとなっている。

【港湾空港タイムス 08月03日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：山田 安彦 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

川田 延也 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください